

海洋

VOL.1 No.1
1966



作るたのしみをすべての人に

海 洋 堂

大阪府守口市梅園町8（守口保健所まえ）

TEL (996) 1580

海洋堂のスローガン

わたくしたちは、遊び場を奪われつつある現代っ子のための、夢をはぐくむセンターづくりを目標に高いしています。

そのために少しでも儲けたい、いやお金を集めたいと念願しています。儲けたお金を猫ババするような不純な気持はいささかもございませんので何卒ご協力お引立下さい。



羅 針 盤

よく器用でないから。というあきらめの言葉を耳にします。日本人には、大半の人が観念的に器用でないと思込んでいる節が見受けられます。が、人間の能力に、そう差のある筈はございません。かりに差があるとすれば、それは執着力の相違ではないでしょうか。

とくに現代っ子に投げやりな性格が多いのは、家庭の躰とか、テレビやマンガの影響などによるものかもしれませんが、それ以外に大人顔負けの繁忙さに追いたてられていることもに基因しているようです。

海洋堂は子供さんたちに執着力を植えつるため、いや創造力を育くむために存在したいと思うのです。



レーシングの是非についてお願い

海洋堂では、レーシングの是非について、子供たちに関心のある方々のご意見を承りたいと思えます。

現在レーシングの是非について、とくに否定的な立場から活潑に論じられています。私共の考えますには、今までこれほどのスピード感や、夢や、科学性を備えた玩具はなかったのではないかと思えます。電気や、自動車の知識などを吸収するほかに、0・05秒などという操作の仕方などにより反射神経なども養えます。

そこで観念的なものではなく、真に子供たちの心になつて、根源的なところから賛否両論の出現をお待ちいたします。

とくに教育委員や、学校の先生、PTAの役員、少年指導員の皆さま方の卒直なご意見を頂きたいと思えます。

海洋堂

海 洋 堂 No. 1 目 次

。家庭に想像力を持ちこもつ……………	二
。ウインドのみた(2)……………	五
。レーシングブーム……………	五
。レーシングセット買わないの記……………	八
。ドン・キホーテとサンチョ・パンザ……………	一〇
。プラモデルの効用……………	一五
。新製品コーナー……………	一五
。ことわざシリーズ(2)……………	一六
。ひょうたんから駒が出た……………	一六
。酒本君の頁……………	一八
。おもちゃの病院……………	一九
。おやじの頁……………	一九
。海の泡……………	裏表紙

想像力を持ちこもう！ 家庭に



世のお母さま方が、毎日を独創的に生きられたとしたら、どのように楽しくなるでしょうか。

ご主人や、お子たちを送り出されることから始める、とても繁忙で、そして単調なお独りの時間を、まずテレビのスイッチをひねり、モーションショーや、よろめきドラマなどを見ながら食卓の後片付けをしますか、それともついでのもちとばかり、洗濯機のスイッチもひねっておいで、まとめて面倒みはりますか。

それから……それからお子たちの帰宅されるまでの時間、それは私共の想像を絶したお忙しい毎日の繰返しなのでございましょう。

学校からお子たちが帰られると、オヤツ喰べたら宿題すんのよ。宿題すんだら塾よ。あらごはん喰べながらテレビはいけないわ。あらまた漫画などみて、予習復習おわったの。おわったら明日の時間割りして、静かにおやすみなさい。

そのような戦いが毎日繰返されているということをお考えになったことがありでしょうか。ご自分では、決してがみがみどころか、至極あたりまえのこと、いやいやお子たちのためと思っているんだ。それはそれは雄弁に、蝶や教育についてお話になるお母さま方、それでよいのでしょうか。

お子たちが、なにかを落したり毀したりすれば、うちの子は慌てもなのだろうかとお嘆きになり。図画の点数が悪いと、画家になれないと思ひ。数学が普通の点数だと、この子は頭が悪いのではなからうかとお悲しみになるお母さま方。

お母さま方はなぜ、そうですなせ慌てものだろうかとお嘆きになるまえに、エネルギーなんだワ。と考へ、画家になれないとお思ひになるまえに、絵の中に使われている色彩感覚や、構図をお認めなさる

うとする努力がないのか。頭が悪いなどという決定的な悲観論をうちたてるまえに、ニュートンの子供の頃の平凡さを思い出そうとしないのでしょうか。

お子たちにとって一本の棒切れは、鉄砲になったり、刀になったり、大地に絵をかくことのできる筆になったり、馬になったり、またはいま流行の月ロケットになったり、それは大へん貴重な、まるで宝石にも等しい想像の対しようぶつといえましょう。が、そんな危いもの、すぐ捨ててしまいなさい。とお叱りになるお母さま方にとって棒切れは、人を傷つけたりする危険このうえもない代物です。

そのようにお子たちの創造性への芽ばえを、一言で抹殺されておしまいになるお母さま方はいでしょうか。またそれでよいのでしょうか。

お子たちの能力の発見……それは一般的などというよりは、概念的なものにとらわれないで、正確につまり愛情深く判断できる能力を、お母さま方こそもつ必要があるのではないのでしょうか。

まるであら探しをするように、むかしよくあったまますいじめをするように、やり場のない吐け口を求めようにながみがいわいなしで、ヒステリックに叱らないで、お子たちがなぜ、なんのために、そしてお母さま方の子供の頃を想起するぐらいな予備のある気持で、見守ってあげるぐらいな寛容さで接してあげたいかがでしょうか。

人間の進むべき道、つまり学校や、就職のことまで電子計算機のお世話になる世の中とはいえ、家庭の中ぐらいは暖かい想像力に溢れたところにしたいいものです。

お母さま方が、いかに美しく大きくそして立派になられたとはいえ、ヒステリックに叱ったり、お命令口調はおやめになって、もっと

もっと新しい、効果のあがる方法をお考えになられたら、お子たちがどんなに伸びのびと、その才能を発揮されるでしょうか。とお考えになられたことはおありですか。

よくお子たちの能力を無視して、喰べたくないもので、これは素晴らしい栄養なのよ。とばかりお腹一ぱい詰こみたがるお母さま方。

そのように愛情深いお母さま方の犠牲になって、いつも腹下しているお気の毒なお子たちは、学校も嫌い、宿題も嫌い、塾もおもしろくないという消化不良をうったえるのではないのでしょうか。

干渉癖のおありな方に限って、他からの干渉を拒まれる習癖があるそうです。お母さま方はいつまでお子たちに干渉できると、お思ひになられておられるのでしょうか。お母さま方よ、結婚なさった当時のこと、現在のお姑さんの存在など、過去や自らを静かに振り返ったことはおありでしょうか。干渉癖はそう簡単に治らないそうです。干渉癖のあるお姑さんは、いつの時代でも嫌われるのではないのでしょうか。これから二十年先の宇宙時代に、お姑さんになられることを考えてみれば、抜けがらママさんになりたくないものです。

家庭に想像力を持ちこもう。というテーマから、えらく脱線してしまいました。さて本題にかえりましょう。

市場やマーケットでお買物なさるにも、ご近所や、まわりや、相手のことに気がねなく、どうすれば、どのようなものを求めれば、栄養がたっぷりあって、そのうえ安くて、料理がたのしくて、ご主人や、お子たちが喜ぶだろうか。

現代っ子であるお子たちと、どのように対話すれば、望ましい結果が得られるだろうか。ひまな時間を、どのような本を選んで読むか。

または日記をつけるには。いつもは駄目よ。と叱るだけのプラモデルを作ってみて、どのくらいお子たちの心になれるだろうか。等々、家の中にいるお母さま方にとって、どのようなことでも想像力の対しようにならないものはない筈です。

どのような些細なことにも、現在以上のよい方法があり、他の手段があるのではないのでしょうか。お子たちに小言を放つにも、時と場所を考へるぐらいな思慮深いお母さま方であって欲しい。とお子たちは考へておられるのではないのでしょうか。

たとえば学校の帰り途に、毛虫を拾った。と得意顔のお子たちに、まアいやらしい、早く捨てていらっしやい。と眉間を八の字の皺を刻んでお叱りになるお母さま方よ。

まア、ケ、ケ虫、こ、このケ虫は、なんの幼虫かもネ。大きくなったら、美しい蝶になるかもヨ。と懐ける脛を押えながら、そしていまにも降りそうな心臓の鼓動に耐えつつ、ケーキの空箱でも探出してあげるくらいな、寂知を持合わせのお母さま方が果して……。

お母さま方の勇気と想像性こそ、お子たちの創造力を豊かに育くむ源動力ではないのでしょうか。

お母さま方が、なぜ、もっと、ほかに、いろいろな新しい方法を考へようと努力されることで、お子たちだけではなく、昨日も今日も明日も、ラッシュの電車に押し合いへし合い、それでいて無味乾燥な毎日を送っておられるご主人に、喜びと期待をお与えになれるのではないのでしょうか。

お母さま方よ、多忙でそして単調な毎日の中に想像力をもちこんで、生活に喜びと張りを見出して下さい。毎日毎日新しい工夫と発見のある生活、それは洗濯物の干し方を変えてみたり、お掃除の方法を

違えてみたり、夕食の団らんのなかに、調度品の配置のなかに、会話のなかにあるのではないのでしょうか。

ガムシヤラにお掃除したり、お洗濯することは簡単なことですが、少しでも頭を使おうと努力することは、女性である、とくに閉塞的なお母さま方にとっては不得手のように思われます。不得手でないとお母さま方がおありでしたら、お子たちとおなじ気持ちになり、お子たちが絵をかく純粋な動起を理解され、遊びたいという童心を自分の心にし、プラモデルを作るぐらいな心境におなりになられてみたらいかがでしょうか。

そうすれば学校の成績表で、お子たちの価値づけをなさろうとしていたり、能力を計るための基準にしようとする無暴さがおわかりになるのではないのでしょうか。

お子たちよりも、まずお母さま方が想像力を養うように努力して頂きたいものです。そうすれば、どこそのエリート学校の教育ママさんのように深夜の学校に侵入するという、不埒というよりは空怖しいことはなくなるでしょう。いかに我が子が可愛さといっても、泥棒などには、もっと切実な理由があるかもしれません。

まア学校とか、社会とか、周囲とか、階級とかにふり廻されずに、身近なところ、お母さま方のお城である家のなから、想像性の豊かな場にしようではありませんか。

年俸三千六百万円

プラモデルを作って、年俸三千六〇〇万円頂けるといっておはなしは、勿論アメリカのおはなしです。プラモデルづくりの名人ダリール・スターバードさんは、モノグラム社から年俸十萬ドルで招聘されています。そのようにアメリカではプラモデル作って月給三百万円貰えるというほど、需要と水準がたかいようです。

ウインドのみた(2)



レーシング ブーム

えらいレーシングブームでしたなア。そのあふりで、ウインドであるわいはほったらかしで、どうにも買録つきまへんでしたわ。

まアいかなればお粗末なウインドやさかいに、そうむきにならんかてええようなもんやけど、しやけどわいにも、プライドちうもんがありませ。それでっしやろ、それやのにウインドの中にまで、商品を押込めるのは人権じゅうりんならぬ、ウインド無視だっせ。違いまっか。

レーシングブームがどこぞへ行きよつたら、もつとましな、海洋堂にふさわしい価値あるウインドにした。いうおやっさんの言葉を信じてわいも、じっと歯を喰いしばって時節到来を待ってまんのやで。

一九六六年は、海洋堂の基礎固めの年やいうて、おやっさんも、学生はんも張切ってまんに、なんの役にもたてんわいは、ほんまに情無うて仕方あらしまへんわ。

なんちうてもプラモデルの店は、飾らんと値打おまへん、そうでっしやろ。山ほど商品積上げて、美術品顔負けの完成品を店内一ぱいに飾らんと、魅力あらへんのと違いまっか。あんまり愚痴こぼしよると、おやっさんの面々がなくなりよる。こゝらでレーシングブームの

見たまを、描写させてもらいまっさ。

えらいブームでしたなア。二才や三才の坊ちゃん、果はお嬢ちゃんまでが、熱にうかされたように、レーシング、レーシングいよいよしましたなア。クリスマスや、お正月には親ごはんらは、どこぞへ逃げとったのやおまへんか。なんちうても、凄しいブームの到来でしたもん。とくに最近、流行やブームやいうたらえらいもんで、まるでラッシュの電車に乗りおくれんような勢いで追いかけてまんな。それにマスコミの発達というんでき、テレビなどで日々毎日宣伝しよると、それブームにおくれんなとばかり、殺到しはりますわ。

海洋堂でもそらえらい騒ぎでした。学生はんも、おやっさんもそら毎日お客はんと、喧嘩やないかと思うほどの激しい応対しよりましたので、添でみているわいは、はらはらされ通してしたわ。

一三、四千えんのレーシングセットいもうもんないか。とお客はんが飛込んできよります。ほとんどのお客はんが判で押したように、三千えん程度のもを求めに来はりましたなア。

一あることはありますが、余りええセットはありまへんで。と対応する学生はんとおやっさんは必ず、四千えんぐらいのものは、すぐ毀れまっせ。とつけ足しますわ。

一すぐ潰れてもええのや。レーシングセットの形しとつたらええんや。なんせ買わんと、夜も碌々寝らしてもらえんさかい、安いのもや。つてんか。お客はんにしたら、ブームの手前なるべく安いで済ましたらうい魂胆やさかい、性能のよし悪しや、なが持ちしようがすまいが問題にしてへん。よう考へたら、子供のために買うてやるんか、ブームの手前仕方なく買うんかさっぱりわかりまへんのや。そんなお客はんが、毎日なん十人とのう現われましたな。

—すぐ潰れてええような、そんなセットはありまへん。学生はんも、おやっさんの考えも同じでっさかい、はためにはそらあつつけんどんに聞こえます。

なんぼブームやいうても、折角思いきって高価なもんを買ってやるのに、愛のない買い方するんやったら、買ってやらわんでええいのが海洋堂の主義でんなア。そうそうですせ、考えてみなはれ四千えん出して、五千えん出して、すぐ毀れよったらそれは、すぐ子供の責任に転嫁されてしまいまっせ。

—そうらみてみい、なんぼええもん買ってやっても、おまえはすぐ潰しよるやろ。と愛のない買い方する親ごはんに限って、毀れようもんなら番にかかって子供を責め、その非をなじることで次の防禦策にしまりまんのや。まるで見えるようですせ。違いまっか。

買って与えてやりさえすれば、あとは野となれ山となれ式で、楽しんで遊ぼうが、組立てたい分解して研究しようが、我関せずといつても決して言い過ぎではありまへんわ。ようするに買いか買わんの決断するだけで、お子さんに対する責任感というか、愛のカケラもあらへん。いうてみればでっせ、有名校へ入れるために勉強勉強と子供をしごく心理も、結構おんなじことかもしれまへんけどなア。

そのようにわいのまえでは、毎日のようにそりやすぎましい大論争が展開されましたんや。なにも学生はんや、おやっさんに肩もつつもりはあらしまへんが、わいの観察するところでも、愛のないというか横着というか、そんなお人がえろうおりましたなア。現代ちうもんはそんなに愛が不在なんやろつか。とつくづく考えさせられましたわ。そらなんぼお金の値打が下落したというてもでっせ、四千えんも、一万えんもかけてオモチャみたいなもんを求めのやさかい、そらア大決断がいります。そこででんな、うちのおやっさんとしてましてはでん

んがいえは。

—まだまだモケイ店自体の努力いうか、熱意が足らんや。と自らを責めるおやっさん、やはり資本力の乏しい地方のモケイ店には、悩みが多いらしいですわ。

それでも 一万えん前後の、もっとも信頼のおけるセットがよう売れましたわ。おやっさんの努力が、それなりに実ったんでっしやろな。こんな場末の、そのうえ新米の店で、こんなに売れたんかというほど、よう売れましたんですせ。

店内にレーシングコースを設けるやら、店外にセットを組立てて展示するやら、屋根看板に夏頃から「レーシングセットのことなら海洋堂で」とジャガーの絵と共に掲げて大々的に宣伝しよりましたさかい、当然いうたら当然かもしれまへんなア。

—うちのような小さい店で、大きな買物して下さったことは、買って頂いたということ以上に、これからの信用を大事に育てなアカんで。というおやっさんの言葉を裏付けるように、学生はんも組立てや、修理に走り廻ってましたわ。天王寺や、住吉の方にまで二人で出張する熱心さで、そんなことはしよっちうありましたな。

お正月が過ぎてブームは、ようやく下火になりました。が、これから先どうなりまっしやろ。ブームが起るたびに、このように人間の悲喜劇をみせつけられたら、ほんまにかないまへんわ。ブームやいうても、それが子供にふさわしいものであるか、家庭に必要なものであるかを、じっくり検討頂いて、ふさわしいものでない、また手の届かないものであれば、子供はんを説得するぐらいな気持ちいうか、努力があつてええのんと違いまっしやろつか。いつでも、なんでも子供はんを納得させて協力態勢をつくる、または子供はんの心になつて考えてや

な、高価なもんやさかい、買うまえに、お子さんのためにまた失費を価値あらしめるために、レーシングについて研究したり、商品を比較検討するぐらいな努力を払いはつても、ええのんやないかといよりまんのや。あたりまえのことですしやろ、そのあたりまえのことさえ、おれは忙しいんや、そんなヒマあるけえ。と一笑してしまいはるんですわ。

—おまえとこ商売する気あんのんか、それでも商売人かいな。お客が売れいもん売つたらどないや。と十人のうち六人までは、大眼王刺いて怒鳴りますわ。するとおやっさんらの応え方がまたふるうてま。

—商売人とちがいます、人間です。それを聞いたお客はんの方は、かつかきはつて、揚句の果は、四千えんの商いがパーになつてしまいまんのや。

それでも海洋堂の信念なり、商法をお汲みとり頂いた僅かなお客はんは、少しでも価値ある買物せなアと考えるようですわ。

—十人に一人、いや一〇〇人に一人でもええ、ほんまに買う気のあるお客はんに買ってもらうたらええ。というおやっさんも、そらあ商売してはるんやから、ブームのときになんでも売りまくり、売り飛ばしたいという気が起ります。ちよくちよく魔がさしたように誘惑に引きずられたい。と思つても、じつと歯を喰いしばつて耐えていますわ。ましてお客はんでも応対するとでんな、もうあきまへん。損徳ぬきの、まるで森の石松でんな。

レーシングブームはすこつおました。百貨店などでは、オモチャのメーカーの安いセットが、そらあ羽がはえたような売行きやつたという事ですわ。

—百貨店であんな高価なものを買う人の気がしれませんね。と学生さ

るということが、大事なんと違いまっしやろつか。

いまの教育のあり方をみてもそうですしやろ。幼稚園から高校までが、そんな予備校化されてしもうて、先生も生徒も親ごはんも、まるで群牛の暴走をみるようですわ。ウインドのわいが教育論なんぞ、いう義理ありはあいまへんが、これから先、みんな大学卒業するようになるとしたら、大学出たらええ会社へ就職できるというちやちな思惑なんぞ、そつとんでしまいまっせ。

人間の能力開発を目指すためのものである教育がでっせ、要領のええ人間を養成するところやとしたら。というても時流に抗うということとは、どなたはんでも勇気のいることやさかいなア。

レーシングブームと教育問題とは、全然関連性がないように思えますけど、時流に乗ろうとする姿と、愛の不在ということではおんなじもんと違いまっか。

えろう生意気なことしやべってしまいました。つい口がすべつて申訳ありまへん。しかしどないいうてもえらいブームでしたわ。さて次のブームはなんですしやろ。しかし、こんなブームはかないまへんなア。わいが思うのに、もっと安いもんで、子供はんの夢と創造力を育てるような商品の開発が、モケイ店のしごとと違いまっしやろか。こんなこというて、おやっさんの領域にまで侵入しよると、おこられてしまいますさかい、わいはこのぐらいい。

—というふうなことで、このレーシングブームが消えんことには、ウインドのわいはいつまで経つても、貧弱なウインドで赤恥さらさなあきまへん。海洋堂がりっぱなモケイ店になる時は、ウインドのわいが大阪一のウインドになった時ですわ。まアご期待下さい。では次号に、さいなら。

レーシングセット

買わないの記



Kさんところは、小学三年生と幼稚園に通っておられる二人のお子さんがあります。どのお家庭でもそうであったように、クリスマス頃からの異状なまでのレーシングブームで、お子さんも毎日のようにレーシングセットをねだられますので、ご主人とも相談してみました。不況とはいえ、お子さんたちのお年王などを合わせて、お正月に何とか求めよう。ということになりました。

年末までにKさんは、ご主人とお二人で三度もセットの比較検討に來られるご熱心さで私たちもその優しい心配りが嬉しく、あれこれと協力させて頂きました。が、ご主人が暮れが押詰って受取ったボーナス袋は、低く見積った金額の三分一でした。やっぱり経済不況が、お勤めになる町工場に皺寄せされたのでしょうか。

お正月には沢山の方にレーシングセットをお買上げ頂きました。が、そのなかに期待のKさんの嬉しそうなお顔を拝見できないので、私たちは毎日のようにお噂申上げていました。すると四回目になってKさんが、お二人のお子さんを伴って來られました。そして、しきりに私に目配せされるので、その真剣な表情になにかあるのでは。と直感します

と、お子さんたちがレーシングコーナーに寄りかかって、走る車に夢中になっておられる間に一部始終を聞かせていただきました。

不景気に四苦八苦の中小企業にお勤めのお家庭では、一万円ちかい失費は大変なことと申すより、不可能だということと。とくに予定した金額の三分の一しか支給されないとすれば……。といってすぐ毀れてしまつものを買い与えるのもしのびないというので、お正月の間中お悩みになつたそうです。そういわれれば、少しばかりおやつれになつたようにも思えます。そこでお子さんたちには、買えなくなつた理由を説明して、昨夜ようやく納得されたというのです。私たちは胸の詰る思いがいたしました。それでセットの替りにレーシングカーで我慢して貰えたと仰言るのです。

感動しました。なにか人間の本当の心に触れたような感動を味いました。やりくりして高価なものをお買上げ載いた機性的精神旺盛な親ごさんたちの一人一人にも、なかなかできないことであり、よくお買上げ下さるものだと感心させられ通しました。が、Kさんの努力というか、熱意というか偽りのない愛情には、頭の下る思いがしました。

お子たちは熱心に走るレーシングカーを見ておられます。その横顔を見ている私の胸には、いろいろな思いが去來して熱くなるのです。セットを差上げて。という生意気な衝動を押えながら、いかにすれば、どのような方法を講じればKさんのお心に協力させて頂けるだろうかと考えました。この時ほど、商いのもつ非情さを認識させられたことはありませんが、情に流されては、折角勇気を出して説得されたKさんの愛情を台なしにするでしょう。あれど熱心に下見に來られていた方です、事情さえ許せば……。

私たちも一番よく走るエルパーマクラレンをお買上げ頂くことにしました。作ってあげようとも思いましたが、愛情深いKさんご夫婦です、きっと素晴らしい車を組立てて頂けることを疑いませんでした。

そしてお子さんには、このような大きなコースで走らせることが一番面白いことなどを、海洋堂の車を試走させてあげながら説明し、充分納得して頂きました。傾きながらも熱心にコントロールするお二人の顔には、約束破ったと駄々をこねた憤りはどこにも見当りませんでした。

レーシングセットを買ってもらうんや。と

おそらく指折り数えて、お正月を待ち焦れたお子たちのいじらしい心に添えないKさんの苦惱と説得への勇氣。この姿こそ、現代に見失われている愛情の在り方ではないでしょうか。いたずらに見栄を張ることなく、それでいて童心を傷つけることなく、ヤンチャなお子たちを説得される努力こそ得がたいことのように思えます。

それからは一週間に二度、つまり水曜日と日曜日にKさんが現われるようになりました。そしていつも慈愛深い大きい眼で、お子たちの操縦っぷりを見守っておられるのです。お子たちもとても熱心で、いまでは中学生のお兄さん達に伍している腕まえになりました。

商いの目的は、商品をお買上げ頂くことにありますが、Kさんのようにお買上げ頂けなかったお客さんとも心の触れ合いができるのは、金銭で求め得ることのできない収獲と申せましよう。そのような感動は、私たちがモティ店、いや子供たちのセンターづくりを目標に動んでいる源動力といえますか、激励して頂いたように思われるのです。

お子たちが店に馴れると、内職されているKさんの姿は現われなくなりました。が、K

さんの心のなかに、レーシングセットを与えてやれなかった悔痕が、うずきのように残っているでしょう。しかし、そのうずきこそは、いつか素晴らしい贈物に形を変え、お二人を歓ばせることでしょう。

一月になって海洋堂のコース料は、十分二十円の大版では最低料金に値下げしました。これは昨秋から考えていたことですが、Kさんのためにも二十円に踏み切ったことが、本当によかったと思える今日この頃です。そのうちにKさんから、どのような説得方法をとられたか、お伺いしたいと考えています。

尚海洋堂に來られるお子たちをおもちの親ごさん方で、私たちからの説得したら少しでもよい結果が得られるとお思いでしたら、ご連絡なくお申付け下さい。私たちは、それがお子たちのためになることでしたら、勇気をもって協力させて頂く覚悟でございます。

「レーシングセットを買わない記」など書いていますと、なにかかけつたいな気分になります。が、これからもブームが起つたとき、それが高価なものであつたりしたときには、必要なものか、面白いものか、出費できるものであるかなど、お子たちのためにご研究頂きたいと思ひます。



「わたくしたちは、瘦馬ロシナンテに跨ったドン・キホーテとサン
 チョ・パンザの心意気で商いしたい」
 これは六六年一月の店頭看板に絵入りで広告した海洋堂の決意です。
 このせち辛い現代に、ドン・キホーテとサンチョ・パンザの心意気
 で商戦を展開することは、可能なか？未知数ですが、大阪のいや日
 本中の子供たちのために、水車小屋へ向って突進する勇猛心で、守口
 中の、いや大阪中のお道化ものにならんと、心に誓っています。この
 けなげな大阪弁のドン・キホーテとサンチョ・パンザのまき起す大事

件の数々にご期待下さい。これから毎号連載する予定です。

一、元旦 作 戦

現代商法に成功するには、まずPRに重点を置くべきでしょう。が
 このようにPRがやたらと氾濫していると、かえってありきたりな宣
 伝方法では効果がないというよりも、マイナス面が多いでしょう。
 お正月のモケイヤには、宣伝などしなくても、ワンサと子供たちが
 集ってきます。が、海洋堂の一九六六年は、水車小屋ならぬ基礎固め
 へ突進する年である。そこでドン・キホーテ氏は、あなたまかせの消
 極策では、でっかい夢の実現はほど遠いやろ。と考えたのだ。
 どうせやるなら、奇抜でおもしろいことやってこましたれ。とばかり
 お得意のねじり鉢巻で、ない智慧をしばらくははじめたが、師走も押しつ
 まった二十三日である。

五万とよいアイデアをひねり出したけれど、どれもこれもありふれ
 ていたり、大企業なみの経費がいたり、時間的に無理だったりして
 実行に移せそうなものはない。が、それでもいろいろ検討した揚
 句、これならという迷案が一つあったのだ。それは年賀状配りである。
 年賀状配りといえば、もっともありふれていてどこに宣伝価値があ
 るのだからかと思われるでしょうが、そこがドン・キホーテ氏のドン
 ・キホーテ氏たるところである。

まず葉書二倍大の年賀状を一万枚刷り、それを元旦の朝、朝といっ
 ても深夜、つまり年賀状が配達されるまでに、自分たちの足で配って
 廻ろうという、単純ではあるが、とてつもない勇気のいる計画なので
 ある。

——どうやる。と、ドン・キホーテ氏が、相手の顔色を窺うように差

出す迷案を、にたにた笑いながら受取ったサ
 ——よほほのほ！。とばかり奇声を発して
 ——き、きみもええアイデアと思うんか、こ
 に不可能あらへんのや、元旦からハッスルサ
 氏は、やせ腕を叩いてみせた

表

<作るたのしみをすべての人に>

日本中の
 よい子のみなさま

守口
 海洋堂

右のような年賀状一万枚の印刷が出来上
 ——こ、これ全部配れるやろか。と持込
 ドン・キホーテ氏は両腕を組んでうとうと唸
 ——な、なんやなんやこのぐらいい、朝めし
 厚い胸を叩いたサンチョ・パンザ君ではあ
 の山に圧倒され、ギョギョのギョであった。
 及ばず、新聞配達などの輝しいアルバイト
 のキャプテンなども経験した運動選手の彼

広告の頁 広告の頁 広告の頁 広告の頁 広告の頁

——ご卒業ご入学のお祝にプラモデルを——

お子さまたちの贈物には、あれ
 これ迷わず絶対人気のあるプラモ
 デルを……。

作るたのしみをすべての人々に
 識って頂くことを目標に商いして
 いる海洋堂では、いま流行のレー
 シングカーのほかに、舶来商品な
 ども豊富に揃えています。

贈物なら是非海洋堂とお決め下
 さい。

広告の頁 広告の頁 広告の頁 広告の頁 広告の頁



「わたくしたちは、瘦馬ロシナンテに跨
 チョ・パンザの心意気で商いしたい」
 これは六六年一月の店頭看板に絵入りで広
 このせち辛い現代に、ドン・キホーテと
 で商戦を展開することは、可能なのか？未
 本中の子供たちのために、水車小屋へ向つ
 中の、いや大阪中のお道化ものにならないと、
 けなげな大阪弁のドン・キホーテとサンチ

広告の頁 広告の頁 広告の頁 広告の頁 広告の頁

なんでもひねくりまわそう

なんでもひねくりまわしているう
 ちに創造力が養われます。
 他に使い道はないか、改造した
 ら、修正したら、拡大したら、縮
 小したら、代用してみたら、分解
 してみたら、組立なおしたら、と
 いうふうの一つのものをいろいろ
 ひねくりまわすと、きっとたのし
 いアイデアが生まれます。
 意味・色・匂い・形などをどの
 ように変えてみたら効果が生れる
 だろうか。とお家庭の身近なもの
 をひねくりまわしましょう。

広告の頁 広告の頁 広告の頁 広告の頁 広告の頁

出す迷案を、にたにた笑いながら受取ったサ
 —よほほのほ！。とばかり奇声を発して
 —き、きみもええアイデアと思うんか、こ
 に不可能あらへんのや、元且からハッスルサ
 氏は、やせ腕を叩いてみせた

表

<作るたのしみをすべての人に>



守口
 海洋堂

日本中の
 よい子のみなさま

右のような年賀状一萬枚の印刷が出来上
 —こ、これ全部配れるやろか。と持込ま
 ドン・キホーテ氏は両腕を組んでうとうと唸
 —な、なんやなんやこのぐらいい、朝めし
 厚い胸を叩いたサンチョ・パンザ君ではあ
 の山に圧倒され、ギョギョのギョであった。
 及ばず、新聞配達などの輝しいアルバイト
 のキャプテンなども経験した運動選手の彼

広告の頁 広告の頁 広告の頁 広告の頁 広告の頁

遊びについての原稿募集

海洋堂ではお子たちのために、
 遊びの立場からお役にたちたいと
 思います。
 遊びのことについてお考えなり
 ご提案がございましたら、「海洋
 」編集部までご投稿下さい。どの
 ようなご意見でも結構です。
 遊びはお子たちにとって一日た
 りとも欠かせません。
 遊びのなかから創造性や夢や愛
 情が育くまれます。
 大人が、遊びと真剣に取り組みた
 いものです。

広告の頁 広告の頁 広告の頁 広告の頁 広告の頁



「わたくしたちは、瘦馬ロシナンテに跨
 チョ・パンザの心意気で商いしたい」
 これは六六年一月の店頭看板に絵入りで広
 このせち辛い現代に、ドン・キホーテと
 で商戦を展開することは、可能なのか？未
 本中の子供たちのために、水車小屋へ向つ
 中の、いや大阪中のお道化ものにならんと、
 けなげな大阪弁のドン・キホーテとサンチ

出す迷案を、にたにた笑いながら受取ったサンチョ・パンザ君は
 —よほほのほ！。とばかり奇声を発して跳上ったのだ。
 —き、きみもええアイデアと思うんか、そうや、そうやで、わいら
 に不可能あらへんのや、元旦からハッスルするで。とドン・キホーテ
 氏は、やせ腕を叩いてみせた

右のような年賀状一萬枚の印刷が出来上ったのは三十日の夜である。
 —こ、これ全部配れるやろか。と持込まれた年賀状の山を見上げた
 ドン・キホーテ氏は両腕を組んでううと唸った。
 —な、なんやなんやこのぐらいい、朝めしまえへののかっぱや。とぶ
 厚い胸を叩いたサンチョ・パンザ君ではあるが、内心では大型ハガキ
 の山に圧倒され、ギョギョのギョであった。しかし牛乳配達はいうに
 及ばず、新聞配達などの輝しいアルバイト歴をもち、そのうえ水泳部
 のキャプテンなども経験した運動選手の彼である。ここでひるんでい

表

<作るたのしみをすべての人に>

日本中の
 よい子のみなさま

守口
 海洋堂

1966海洋堂の抱負

- ・海洋文庫を設け良書貸出し
- ・隔月刊海洋の無料配布
- ・モケイをたのしんで作る工作室
- ・世界のプラモデルをあつめる

広告の頁 広告の頁 広告の頁 広告の頁 広告の頁

— 競技会のお知らせ —

最近の海洋堂コースでは、毎日
 のように素晴らしい記録が出ます。
 そこで今度は三周を十二・五秒
 以内で走る、Aクラスの選手によ
 る競技会を開催することにしまし
 た。
 はじめてのレースなので、どの
 ような珍走があるでしょう。
 賞品も海洋賞やレベル楯の他に
 問屋の大模さんのご厚意より大模
 賞も上げられます。
 これから毎月開く予定ですの
 で奮ってご参加下さい。
 参加料不要。

広告の頁 広告の頁 広告の頁 広告の頁 広告の頁

裏

あけましておめでとうございます

お正月は海洋堂で
 海洋堂では…レーシングセ
 ットやレーシングカーが
 今年も 今年も 今年も
 お年玉セール実施中
 500えん…… 抽せん券1枚
 抽せん日 1月9日 12時

創造力に奉仕する店
 海洋堂

ては過去というより若さが泣くであろうし、そのうえすでに初老の域
 に入りかけたドン・キホーテ氏をまかせ絶好のチャンスなのだ。
 けれども情勢は決して芳しいものではなかった。というのは、サン
 チョ・パンザ君が手配してあったアルバイト学生六人が、全部お正月
 に帰省するというので、新しい義勇兵を募る必要があったのである。
 それはサンチョ・パンザ君にとって、新しい悩みとなった。
 —そ、そうやな。このぐらいいな枚数におどろいたら、なにもだけへ
 んわ。ようし、こうなったらやったるで、わいも十年まえには、守口
 から梅田までマラソン通動したオトコや。こうなったら、矢でも鉄砲
 玉でも飛んで来いや。やったるで。とサンチョ・パンザ君の勇しさに
 負けてなるかと、ドン・キホーテ氏は逆に猛ハッスルして、今にも駆
 出しそうにとんとこ足踏みした。それをみたサンチョ・パンザ君はシ
 エー！。

二、義勇兵あつまる

元旦作戦が刻々迫っているというのに、作戦委員の募集に応ずるものが現れないのだ。

除夜の鐘を聞きながら、新しい年への夢を描きつつ眠る元旦、それも真夜中を寒風ついて走り廻るというイカレタ話を、まともに受けるオメデタイ人間すらないのに、応募する者がいる筈がなかった。ドン・キホーテ氏とサンチョ・パンザ君は、平然と構えているように見せているだけで、年賀状の山を見上げては嘆息をついた。が、それでも応募者が現れなかったら、二人で倒れるまで配るまでや。とおなじように悲壮なまでの覚悟を決めていたのである。

ところがところである。三十一日、つまり大ミソ日になって、二の勇者がまず名乗り出てくれたのである。その時はやはり、さしもの勇猛をもって鳴るドン・キホーテ氏も、天いまだ我らをお見捨てたまわす。とばかり、はらはらと落涙した。

二人の勇者は、高校生のO君とB君である。二ともサンチョ・パンザ君が依頼してあったのであるが、O君の店でアルバイトしている身分なので、元旦作戦委員として期待はできなかったのだ。だがアルバイト終了してから、応援に馳せ参じてくれるというのである。これもひとえにわがサンチョ・パンザ君の常日頃の人柄のよさによるものであった。ちなみにO君の家庭教師がサンチョ・パンザ君であり、B君はO君の友人であった。

暗闇のなかに一条の光明を見出した思いのドン・キホーテ氏とサンチョ・パンザ君は、たとえ無駄であっても、残された時間を最大限に使って義勇兵を募ることにした。が、大ミソ日は店の方にもお客が殺到

してきて、大戦争のような賑いをきわめ、二人をいらいらさせたのだ。

夕方になってF君が協力を申出てくれたのである。いつも店に来てはいるが、温和いうえに無口な中学三年生の彼など、義勇兵の対象にさえしてなかった伏兵である。そのうえ六年生の弟君まで参加してくれるというのだ。二人は迷った。六年生と中学生では、いかに猫の手でも動員したい作戦とはいえず、受けるにはしのびない相手である。まして自発的に協力してやろう。という気持が嬉しいだけに、F兄弟の厚意だけを頂くことにして、断ることに相談が決った。が、兄弟はすでに参加を自ら誓い、親たちの許しも受けているというのだ。夕刊配達するF君であるだけに、充分戦力的価値はあったのだ。ドン・キホーテ氏は、F君兄弟を大戦士の礼で迎えることにした。

O・B君とF兄弟、そしてドン・キホーテ氏とサンチョ・パンザ君の大精銳であれば、元旦作戦は充分な戦果が期待できるだろう。

一九六六年は、ええ年になるで。とドン・キホーテ氏が瘦腕を突上げれば、

元旦から奇襲作戦やる一九六六年の海洋堂はすこいで。とサンチョ・パンザ君は、破れたトレーニングスポンをすり上げた。

三、作戦会議

紅白歌会戦が終るを合図に、各精銳たちは集る手はずになっていた。そうそう、もう一人の新鋭T君の参加を忘れてはなるまい。T君も中学生であるが海洋作戦がえらく難渋していると聞いての協力である。歌合戦が終った。海洋堂作戦本部には、ぞくぞくと義勇兵が集りはじめた。O・B君をのぞいた三人の勇者は、これで大丈夫やろか。と思われような体つきであるが、唇を引緊めた顔には、やったるで。

という根性が溢れていて、ドン・キホーテ氏をたのもしがらせた。

テーブルを囲んだ七人は、守口市地図を広げ、三つの作戦地区を朱で区分した。その次は、O・B君の発案でO・B君、F兄弟、ドン・キホーテ氏にサンチョ・パンザ君とT君の三班編成で行動することに決めた。作戦展開にさきがけて、まず酒盛などで氣勢をあげるところであるが、なんとといっても未青年揃いである、スルメとコーヒで乾ばいして作戦遂行を誓ったのだ。

四、深く広く潜入せよ

O・B班は三千枚、F兄弟班は二千枚、T班は五千枚と、年賀状の山が各班に配分された。

一九六六年一月一日午前二時ジャスト、ドン・キホーテ氏の瘦腕が暗く冷たい夜空に向けてにゅと突出された。それを合図に激しい闘魂をひめた七人の勇士は、静かに冷たく暗い街へ潜入していったのだ。

指先が寒い、いや凍てて痛い。T班はT君が五千枚積んだ自転車に跨り、ドン・キホーテ氏とサンチョ・パンザ氏が、各戸に投入しながら走るのだ。

吐く息が闇の中に白い、ズック靴の爪先が激しく疼いた。午前二時の街の明るいの、ドン・キホーテ氏は驚く。それは新しい年への期待のために、まだどこそこ灯が点っていたり、店先を洗い浄めている家があるからであった。

夜明け方の寒気に備えて、厚着しているドン・キホーテ氏は、ジャンパーをぬぎ、毛糸のセーターだけで走る。運動選手であるサンチョ・パンザ君ほどの能率があがらないとしても、負けてならじとひたむきに走る。走っては一軒一軒、拜むような気持で年賀状を差入れる。

日本中のよい子のみなさまの今年こそは、どうぞよろしく。とまるで呪文でも唱えるような真剣さで、一枚一枚配る。

走る。ひたむきに走る。左手に抱えた束を投入されると、四つ辻で待機しているT君から新しく受取りまた走る。

ぜえぜえ動悸が激しいうえに、手指は冷気に凍って疼く。それでいて鉢中汗びっしりである。さすが勇猛をもってなるドン・キホーテ氏も、ときには顎が出そうになり、ヤセ馬のように荒い息づかいを、立どまっては整えるのだ。

——わいでも泣きとうなるんやさかい、F兄弟は大丈夫なんやろつか。やっぱり無理と違うやろか。とドン・キホーテ氏の脳裡を、F兄弟の可憐な顔が掠めすぎる。

——そや、彼らのためにも、早いとこ配って応援したらんとあかんわ。よたよたしたらあかんで。とひるむ心を奮いたたせ狂い馬のように走る。

百枚を一戸一戸宛配るには、気が遠くなるほど配らなくてはならない。日頃の郵便配達夫さんのご苦労がよく理解できるなどと、悠長なことを考えておれないドン・キホーテ氏は、広い道や狭い裏道をひたむきに走りつづけた。

二時三時、ドン・キホーテ氏とサンチョ・パンザ君は走りつづけた。三時から四時を走り配っても、二人してまだ二千枚しか消化してないのだ。

F兄弟は、そしてO・B君はと、たえず四人のことが気掛りになる。がそのためには頭を出してヒイヒイ云っておれないドン・キホーテ氏は、ひたすら走った。感覚がなくなり、足が凍りついて動かなくなるまで、いやいや呼吸がつつく限り走るだけである。

——五千枚いうたらえらい数やな。とドン・キホーテ氏。
——こんな時間がかかるとは思わなんだ。とサンチョ・パンザ君。
——まだ二千枚残ってるの配れるんか。と半泣き声は、寒さと眠気に
懐えているT君。

午前五時菊水通りのある四つ辻で三人は、残った二千枚の束を眺め
て呆然となった。その頃になると、新聞配達や年賀状配りの人たち
で、町はようやく動きはじめそうな気配である。もうすぐ夜明けが
ちかい、それだけに焦りは大きい。

——はよう引揚げんと、店頭作戦に影響するで。と蚊の鳴くような声
を出したのはドン・キホーテ氏である。九時から開始する手筈の商戦
にスタミナ温存は必要であった。

——あかん、あかん、これ全部配らんと、寝れまへんで。どうせ寝
る時間などあらへんわ。と奮ったのはサンチョ・パンザ君であ
る。ドン・キホーテ氏は、二千枚残してもよいから引揚げたいと思っ
ているのだが、二人の手前弱気などみせられないのだ。

夜明けちかくなると、寒気は厳しさを加え、束を抱えた左手の感覚
を奪うだけではなく、凍てた足を前に踏出させない。吐く息だけが
やに白い。

——えらいこと考えたもんや。とドン・キホーテ氏は、今にもへなへ
な座りこみそうに疲労しているのが、気をとり直しては猛然と、いや
いやよたよた走る。その頃になると人家もまばらになり、十枚配るこ
とさえ渉らなくなるという悪条件が重ったのだ。

それでもドン・キホーテ氏は、日本中のよい子のみなさま、よい子
のみなさま。とうわ言のように呟きながら、よたよた、ふらふら走り
寄っては、はいと投入される。落ちた年賀状を拾い上げる力もなくなっ
てしまっているのだ。

五、作戦本部に引揚げる

午前六時、T班がまず引揚げた。偉気容々と形容したいところであ
るが、三人とも寒気にうたれ、睡魔におそわれ、そのうえ激しい空腹
におびやかされた無残な姿であった。

まだ千枚残っているが、OB班との接触地点で彼らの配った年賀状
と出合ったからである。つづいてOB班も引揚げて来た。

——全部配ったぜ。B君は平然とうそぶいた。まだまだ充分な余裕を
残しているのにドン・キホーテ氏とサンチョ・パンザ君はダァー。

F兄弟も帰還する。二千枚配ったという弟君の頬の紅いの、ドン
・キホーテ氏はただ頭を下げるだけである。彼らのけなげな奮闘ぶり
に睡魔に痛みつけられて赤いドン・キホーテ氏の眼に、涙が滲んだと
しても不思議ではあるまい。五人勇者を讃える言葉などあろう筈はな
いのだ。

元旦作戦は終わった。一万枚の奇抜なアイデアは、七人の勇者によっ
て大きな価値を生んだ。

ドン・キホーテ氏は、宣伝効果などはどうでもよいと思った。五人
の勇者の参加で、深夜のそれも元旦の早晩に、激しい闘志で最後まで
やり遂げた行為に意味があったのだ。

九時までの短い時間をドン・キホーテ氏とキンチョ・パンザ君は、
コタツの中に潜って眠った。

海洋堂の店先へ、ウンカのごとき大群衆が、つまり日本中のよい子
が押寄せて来る夢をみながら……。

次号のドン・キホーテとサンチョ・パンザにご期待下さい。



伝八幡太郎義家着用
浅黄綾威鎧兜大袖付
あさぎいあやおどしよろい・かぶととおお
そでつき

ヨロイ 870
カブト 250

プラモデルの効用

左の写真は八幡太郎義家の着用した鎧兜です。カブトも鎧も、ばら
ばらな部品から組立てるのですが、最近では実に見事な出来栄が
楽しめるようになりました。
プラモデルは、ただ組立てるだけではなくプラカラーで塗上げると
それはそれは異った作品になります。最近わたくし共では、大きな帆
船などの船体や甲板などは、それぞれの年代などのイメージを描いて、
油絵的技法を塗装に取り入れたらと考えたりしています。
カブトや鎧なども、プラカラーで塗上げると、金属的な光沢や重厚
さが生れ、装飾品としてもプラモデルなどと思えないほどの素晴らしい
価値がお約束できます。

素人が鎧を作る。この夢のようなことが実現したのです。日本の遠
いわたくした先祖たちが作った美術品の遺産が、どなたにも作れ
るのです。いまテレビなどで義経などが大変な人気を博しています。
是非あのけんらん豪華な鎧カブトを、お家族でお楽しみ下さい。きつ
とご満足頂けるでしょう。またプラモデルは、居間や応接間の装飾品
だけではなく、お店のウインドのポイントとしてご利用頂ければ、主
力商品が素晴らしい効果を生かすと思います。安価なうえに、装飾的価
値をもつ各種のプラモデルを、飾ったり、贈物としてご利用頂ければ、
毎日の暮しにうらおいが生れるでしょう。

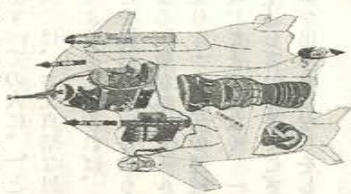
プラモデルについてのご相談は、お気軽にご連絡下さい。お役にた
ちたいと思います。
TEL (宛先) 一五八〇 海洋堂

新製品コーナー

ジャングル大帝



SFサンダー・セブン



写真のジャングル大帝は、イマイ製品です。製作も簡単うえに、出来上りも美し
く、お子たちのマスコットとして、机のうえなどに飾っても最適です。女のお子さん
にも作れますので、工作など不得手な方たちも是非作って頂きたいと思ひます。価格
は150円です。

サンダーセブンはアオシマの製品ですが、お風呂などで遊べるのがミソです。これ
から暖くなるにしたがって、幼いお子たちに人気のでる商品のように。価格150円。
他に目下映画で人気のある007シリーズが、イマイ科学よりぞくぞく発売されます。

レーシングブームでプラモデルの新製品はちょっとお休みといったところでした。
が、これから春休み、夏休みにかけて楽しい商品が出廻るでしょう。私たちもどしど
し製作したかったら、比較的よい商品を選んでみたいと思ひています。



よる野郎キコーイほ晴素

ことわざシリーズ(2)

ひょうたんから 駒が出た

着心でプラモデルなら大ていのものを完成するようになったそうです。

私共の観察でも、完全製作される子供さんは数えるほどしかおられません。そのように完全製作できるようになったK君のところには、下級生や同級生ばかりでなく、年長の子供たちまでが、設計図の見方や、修理や、製作までも頼みに来るようになったとのこと。そうなるにK君も安閑とおれません。ますます真剣に取組みますので、設計図の見方のみこみ方や、むつかしい可動部分の構造分析など、すっかり町の研究者的存在になってしまったのです。

それで今年のお正月などは、未熟なお友達の注文殺到で、自分のプラモデルまで手が届かないという繁昌ぶりだそうです。

ものごと熱中するということは大変なこと。しかも現代ほど一つのものごと熱中する、つまり自らすすんでやろうとする根性の欠けたときはございません。学校の勉強だけではなく、それ絵だ、それ習字だ、それ予習だ、それ音楽だ。と寝るまで強制されつついてる子供さんたちは、遊びに熱中するひますら与えられないのです。

Kさんは、もっとも喜びを顔一ぱい現わして、プラモデルの価値について仰言って下さいました。それは今度K君が、はじめて三学期の学級委員になったということです。プラモデルを完全製作できるようになったということが、今まで内攻的だったK君の性格を変えたと云われるのです。いろいろ教えた、作ってやったりするという指導性と、積極性が人気を生んだのでしょうか。

そのように科学性を身につけることは、数学の勉強にもきつと役立つだろうし、むつかしい設計図つまり説明書を理解する能力は、国語などの読解力を養うに違いありません。

「プラモデルなんぞ、なんぼ作ってもおんなじこっちゃ。」というお母さま方の愚痴を耳がタコになるほど聞かれますと、「作るたのしみをすべての人に。」というキャッチフレーズを掲げて商いしている私共では、お先真暗な思いがいたすのでございます。

よくよく考えてみれば、私たちは起きてから寝るまで、おなじようなことを繰返しているようでございます。それは大人子供にかかわらず、まるで敷かれたレールのうえを走る列車の時間表のように、単調できまりきった生活の連続のようです。プラモデルは、なんぼ作ってもおなじことではなく、一回目よりは二回目、二回目よりは三回目と必ず上達している筈でございます。それで今日はとくに、ひょうたんから駒が出たおほなしをしたいと思います。

一月に來られたあるお母さまからお伺いしたのですが、そのKさんところの子供さんは四年生の坊ちゃんです。どのお母さま方でもそうであるように、いくら買ひ与えられても、うまく組立しないばかりか、中途で投げたしまうK君に愛想をつかしたお母さまは、ある日「そんなによろ作らんのやったら、もうゼッタイ買つてあげません。」とゼッタイに力を入れて、それはそれは厳しくお叱りになったそうです。

ゼッタイに買つてあげへんという、いつにないお母さまの見舞にK君は、心気一転したのでしょいか。それからというものは、真剣にプラモデルと取組みはじめたということです。人間真剣なものほど偉大なものはありません。セルバンテスの言葉にも、

「彼は……自分に打ちかった。そして、彼にとってこれにまさる勝利はない。」とあるように、四年生であるK君ですが、素晴らしい執

尚Kさんは申されました。「人望のある子供になってくれました。それだけで私としてはうれいのです。」と、私たちは、それがプラモデルの効用だとは決して申しませんが、プラモデルの製作過程において、眠っていたK君の素晴らしい性格が転換されたというよりは、擡頭されたのだと思うだけで、嬉しくなります。

Kさんは大そうお喜びになられ、私たちにまでお礼を申されるので、本当に恐縮しました。

どのようにお金を積んで、勉強を強要しても、どのような有名校へ入学させてもあがなえないものが、Kさんのお言葉のなかにあるように思えてなりません。私たちはKさんがある。ということ商いの励みにしたいと思います。

ものごと熱中する態度、つまり執着心は、叱ったり、愚痴ったりするよりも、どのように子供の素直な心のまま仕向けるかという、真の愛情が必要ではないでしょうか。

「家庭の教育」という本を書かれた勝田さんは、現代の教育は、満期金を狙って保険金をかけているような気がする。と、だから子供が成長して、満期金を子供がさらっていくと、いまよく使われている抜がママさんになりますよ。と警告されています。

教育というのは、要領よい職業人を育てるといふよりは、真の人間を育てることではないでしょうか。親の役目のために、義務を果しているのだという子供の育て方は、反省したいものです。

海洋堂では、一人でも多くのKさんが出られるように、遊びというよりは、ものを作るといふ立場から、真の愛のあり方を探求したいと考えています。

次回は「急がば廻れ」です。



ヒコーキ野郎 カリカチャーより

酒本君の頁

海洋に酒本君の頁をつくるで。といわれてみて、生れてはじめて文章をつくることのみつかしさを味いました。それでもこれから先は、ラブレターを送ったり、宣伝文を作ったりする必要が生じますので、私なりに勉強したいと思っています。

といっても、創造力というものは記憶したり、ものごとをいろいろな角度から視るということなので、これからはなんでも見てやろう、経験してやろう。と張切っていますので

になりました。そのうち学校の勉強もそっこのけで、プラモデルに熱中しました。やはり素晴らしい魅力のトリコになったのでしよう。しかし熱中するということは、なにごとによらず大事なことでないでしょうか。プラモデルからいろいろなことを勉強しました。

プラモデルを作りながら、そいつを下から見上げたり、横から、上からという風に見えるような角度から見ると。そして完成したものをものぐさな恰好で寝転び、いつまでもうっとり眺めていますと、二枚翼の飛行機で飛んでいた古きよき時代だとか、オールドカーなどの出はじめの頃は、どのような騒ぎであったのであろうかと想像するだけで、その当時の背景などが浮んできて楽しくなってしまう。

みなさんははじめて空を飛んだ人たちのことを想像したことはおありでしょうか、鳥のように蒼い空を駆けめぐれたら。とこれは遠い僕らの先祖から描きつけてきた夢だったようです。しかしその夢も現代では、ジェット機や、月ロケットとなって現出してしまっているのです。

最近レベル社の複製機や、三枚翼の古い飛行機を製作したり、塗装することで僕の夢は

よろしくご指導下さい。

さて今日は、僕の少年時代のことを書いてみたいと思います。僕の子供の頃は、家も貧しい方で、父や母は休むひまなく働いていました。そのため正直いって、碌々小遣錢も貰えない状態でした。そのように貧しく忙しい父でしたが、少しのひまを見出してはナイフで削った竹トンボや、板切れにスクリーンを取付けただけの船を作ってくれました。幼い僕にとってそれらの素朴なモケイは、遠い町で売っているオモチャよりも、貴重に思える心のこもった父よりの贈物でした。板切れの船は、川や海でよく走っていたようです。

荒削りな船を作っている最中についてうっかりして、足をノコでひいた父が、ピッコを引きなからお医者通いをしていた姿は、今でも僕の脳裡にやきついていきます。その当時、つまり僕の少年時代に比較すると、今の子供さんはそれはそれは果報者といえそうです。欲しいと思えばパトカーでも、飛行機でも、潜水艦でも、なんでもお望み通りなのですからまったく子供の天国ではないでしょうか。

しかしそれだけに不幸とも思えます。僕のように仕事の合間に一諸になつて作ってくれるお父さん方も少くなり、そのうえ誰もうまくやらないで済むことができないようになってきました。

現代のようにすべてが機械化されると、かつて自分というか、独りになつて日曜日など、ヤスリとカッチリを片手にのんびりとプラモデルでもお作りになられたら、きっとストレス解消にもなるだろうし、それよりも子供さんにとって、とても頼もしい話せる素晴らしいパパさんともみられるのではないのでしょうか。

えらく生意気なことを並べました。未熟なものですので、今後ともよろしくご指導頂けることをお願い申し上げます。

おもちゃの病院

海洋堂では工作室を設けしだいおもちゃの病院の看板を出すことを予定しています。おもちゃでも治るか修理の効くものなら、お子たちのためになんでも治してあげたいものです。

しかし、入院費用はお高いですぞ。



小春日和がつつくと、春だなどという感じがします。もうすぐ淀川堤には、青草が萌えるのではないのでしょうか。

いつもお引立お導きありがとうございます。この四月一日には、開店二周年目を迎えます。この貧弱な小さい店が、どうやらモケイの店らしい形態をもてましたのも、皆さま方の暖いお導きの賜と、ここからお礼申し上げます。

二年の間ひたすらに心に通う商いをしてい。を旗じるしにして参りましたが、素朴な心をもつことが如何にむづかしいかを経験い

たしました。むつかしいだけに挫けてはならないと心に誓い、いつまでも初心を貫こうと考えています。

二年の間に、心に残るお客さんも十指に余るほどになりました。お客さんとしてではなく、お友達になり得たということが、とても貴重なことのように思われます。そのような素晴らしい収穫を今後の商いの励みにいたす覚悟です。

スチーブンソンの言葉に「自ら馬鹿になるだけの頭のある青年をわれに与えよ」というのがあります。幸い私にも、酒本君という好青年が本格的に協調してくれることになりました。一人の協力が現われたことは、次なる協力者の出現への可能性を期待できます。ささやかな商いではありませんが、若い才能の集り、つまり志を同じゅうするものたちで、子供たちの遊びのセンターづくりも夢ではないでしょう。当初は、安易な気持で商いした私も、この最初の同志酒本君のためにも、意義ある毎日を送りたいという願望に燃えています。私同様よろしくご指導下さい。

ドン・キホーテとサンチョ・パンザでありたいとは、お正月に酒本君と話合せて決意したことです。現代のように混沌としていながら、まるで川の流れるように押流される時代にこそ、道化師の存在が必要なのではないでしょうか。非力な私たちが、巨大な流れに抗ってみたいところで、どうにもなるものではないでしょうが、いろいろ試みたいと思いたい。

す。素朴な気持で商いすることは至難な技ですが、おなじ商品を売っても、その商品にどれだけの価値づけができるか、根気よく試みたく思います。

九時頃閉店してから、深更けの一時二時頃まで三人で、乏しい売上げ囲み、明日のことや、将来のことや、お客さんたちとの触れ合いについて話合います。一人でもたるんだら、情勢に流されていると、誰かの鞭を受ける仕組みです。しかし閉店してからの三・四時間は、私たちにとって勉強の時間であり、いこいの時間でもあるようです。

『海洋』の原稿をつくっているときに、ソ連の月六号が、月の「あらしの海」に軟着陸したというニュースが入りました。人間を乗せた宇宙船が、月に到達するのも時間の問題になったようです。ソ連の粘りつよい勝利であり偉業ですが、これは人類の偉大さの証でもあるのでしよう。

しかし私共の視点が宇宙へ向けられている間にも、人間同志が血を流す戦争がつづけられていたり、または私大の授業料値上げで争ったり、身近なところでは越境入学や、教育ママさんが問題になっていて、本当に考えさせられます。

遊び場のない都会の子供たちのことを考えますと、腕をこまねいて時節到来を待つ訳には参りません。私たちは遊びの立場から、子供たちに創造性を育くもうと考えていますので、もっともつと商いを盛大にして、夢のあ

るセンターづくりをと思います。

大きな帆船（モケイではありませんぞ）を作って、夏休みなどはそれに子供を乗せ、北海道あたりまで航海できたら、勿論子供たちの安全のために救命具などの扱い方なども勉強させながら……と考えるだけで楽しくなりますが、今年はずっと図書などもおける工作室の完備という、しごく現実的なことを考えています。なんとか八月頃には設けたいと張切っています。

H君という小児マヒにかかった子供さんが来られたして一年余りになります。最近では私たちにも、子供たちとも馴れ親しんで、毎日愉しそうに不自由な妹でレーシングカーを操作しています。H君いつまでも店に来て頂くために私たちは、いつも心のサービスをしようと思っかけています。こと更別人扱いするのと、ご本人も差別されるように思われるのか、不満そうなお表情をなさいます。だからごく自然に接するようにして、冗談をい合ったり、大声を出し合ったりします。H君が来てくれていて、そのためにも海洋堂は、愉しい雰囲気をもった店であってはいけないと思っかけています。

毎年多くのお母さま方の喜びや、悲しみや苦しみが見返される三月、お子さま方がつづがなく進学されたり、卒業されたりなされることをお祈りいたします。

いろいろとお忙しい三月を、ご健康でお過ごし下さい。ではまた次号で。

○この四月で開店二周年を迎える。開店以来ご協力下さった方々に、心からお礼申し上げます。プラモデル屋やないか。と安易な気持で取組んだのであるが、これはと感ずるところあって、昨年は基礎固めに専念した。酒本君という純粋なうえに情熱のある若者の参加を得たので、本年こそどうすれば現代っ子的のためになる商いができるかを考えたいと思っている。

○海洋は隔月刊の予定であるが、鋭意内容を充実したいと思う。当初は童話なども載せるつもりであったが、あくまで大人の読物とするため省いた。童話はまた、独自のものを発行しようと考えている。本当の商いに徹するということは、素朴な気持の持続であろうと思ふ。真剣に商売と取組みたいものである。

○海洋堂のスローガンは、扉に印刷してある通りである。遊びの場から夢を育てたいと考えている。そのためには、なるべく時間のロスを省くためにも、媚びない商いしようと思願している。ご理解頂きたいと思ふ。

○来号からはプラモデルの作り方なども、写真図解で載せるつもりである。日本のプラモデルの発展のため、なるべく新製品を試作するように心掛け、どのメーカーであろうと、

海の泡

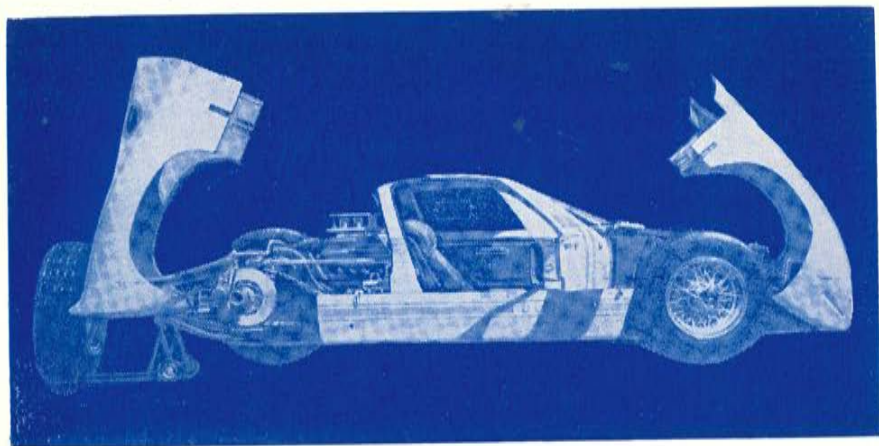
悪いところは悪いと遠慮会釈なくこの紙面で斬りたいと考えているので、もし新製品を作られた方で、欠点なり長所なりを発見された方は、是非ご意見をお聞かせ頂きたい。尚、メーカーでも、自信のある製品などできた場合送って頂ければ、必ず試作して発表するにやぶさかでないと思ふ。海洋

立場から選出し、安心頂ける商品を販売したいと考えている。モケイ業界もめまぐるしく変わる。それは流行をつくるというより、流行を追っかけているからであろう。モケイが子供の創造力のために存在することを念頭において、今年も頑張りたい。

○東京プラスチックモデルクラブの遠山氏からお便り頂いた。『海洋』を読まれた方がいましたら、送料だけお願いしたい。

○店を訪れる子供たちや、大人にもいろいろなタイプがあって考えさせられることが多い。子供について申上げるならば、プラモデルを作る方は身びいきでなく、柔軟な頭腦の持主が多いようにお見受けする。ひょうたんから駒が出た。のK君がよい例であろう。子供のすることを頭から否定したり、叱ったりせず、ゆとりある気持で眺めるぐらゐな寛容さが、親ごさんには必要ではなからうか。子供の失敗が認識につながるものであるならば、子供のためにルールを敷くのは考えものである。

○来号はより充実させようと思っている。読者の参加というより投稿を歓迎する、どしどし送って頂きたい。本号は平板な記事になつたことをお詫びいたします。



酒本君製作 IMC フォード GT

プラモデルを上手に作るコツ

1. まず、むつかしいという先入感を捨ててください。
2. 設計図を繰返して読み、部品を確かめて下さい。(部品の不足がございましたらご持参下さい)
3. パリを削りとり、接着剤をごく少量つかうと美しく仕上がります。(接着剤は目や衣類などにつけないようにご注意下さい)
4. 色を塗ろうと思われときは、接着まえに各部分を塗り上げて下さい。
5. 製作をはじめると説明図通り順序よく組立てて下さい。
6. 途中でわからなくなった場合はそのまま投げずに持参下さい。と一緒に研究させていただきます。

発行日 昭和41年3月1日

編集兼発行人 宮脇童平

発行所 大阪府守口市梅園町8 海洋堂

TEL (996) 1580

(非売品)
